

公益社団法人日本技術士会鹿児島県支部

第 46 回 CPD 講演会（九州本部 CPD・建設系 CPD 登録済）

- (1) 13:30~15:00 九州本部 2505102801B-7
『生命倫理－生物工学技術と研究者倫理－』
岩見 裕子氏（日本技術士会九州本部倫理委員会/大分大学理工学部）
- (2) 15:10~16:40 九州本部 2505102802A1-4
『ふるさとの記憶を残すということ』
佐藤 宏之氏（鹿児島大学学術研究院 法文教育学域教育学系 准教授）

日 時：2025 年 5 月 10 日（土） 13:30~16:40（途中休憩 10 分）

会 場：鹿児島市勤労者交流センター 7F 第 1 会議室
（よかセンター：JR 鹿児島中央駅前）

会 費：日本技術士会会員 1,000 円
非会員 1,500 円

新規合格者 無料 ※R06 年度技術士一次・二次試験に初めて合格した方
大学生・高専課程生 無料

CPD 単位：3.0 単位

定 員：60 名（先着順）

: 10 名（オンライン：鹿児島市以外に在住会員。県外も可）

【参加者条件】

- ① 事前予約者のみ参加できます。
- ② 講演中のマスク着用は任意です。

※参加確定者には、5 月 1 日（木）に参加案内及び注意事項をメール配信

オンライン配信については、都合により中止する場合があります。

オンライン参加者には、受付後に別途メールで送金口座等をご案内します。

オンラインの参加費は、会場参加と同額です。

5 月 7 日（水）までに入金願います。入金確認後、5 月 8 日（木）頃接続コードをメール配信します。

なお入金後は、主催者の都合により中止する場合を除いて返金はいたしません。

申し込み締め切り 4 月 28 日（月）正午

※申込定員に達した時点で募集を締め切ります。

受講証明書について

※**受講証明書は、すべての講演を受講された方にのみ発行**します。

本 CPD 講演会は、【建設系 CPD 協議会】認定プログラムです。

※他学協会の受講証明書を希望の方は、申込みフォームに

【申請者情報：会員番号】を入力してください。

【 第 46 回 CPD 講演会等申込み先 URL 】

鹿児島県支部 HP、下記 URL、または
右記 QR コードから申込んでください。

<https://forms.gle/A2rscVaT1pGSAY7q9>



技術士一次・二次試験合格者祝賀会

日 時：17:30～19:30

場 所：タイセイアネックスホテル（鹿児島市中央町4-20）

対 象：会員及び新規合格者

会 費：6,000 円（新規合格者：無料）

参加希望の会員及び新規合格者は、上記申込フォームからお願いします。

次ページに【講演概要】があります。

講演概要

■講演（１）

講演タイトル：「生命倫理－生物学技術と研究者倫理－」

講師：岩見 裕子氏（日本技術士会九州本部倫理委員会/大分大学理工学部）

講演概要：

生命倫理は人間の生命についての倫理を取り扱い、これまでは主に「医療の倫理」として認識されていた。近年の科学技術の発展により、生物学分野の遺伝子組み換え技術等が医療分野の研究のツールとなり、遺伝子診断、遺伝子治療などの研究が行われている。生物学分野での新しい技術である iPS 細胞を例に生命倫理の観点から倫理的問題点を取り上げる。また、研究者倫理の概要と日本学術振興会のあげる「公正な研究とは」と「技術者倫理綱領」との比較、および、現在の大学における研究者倫理教育の実際をご紹介します。

キーワード：

生命倫理, 研究者倫理, iPS 細胞

■講演（２）

講演タイトル：「ふるさとの記憶を残すということ」

講師：佐藤 宏之氏（鹿児島大学学術研究院 法文教育学域教育学系 准教授）

講演概要：

被災したわたしたちが、そこから復興をめざすとき、地域の歴史や文化がその人びとの心の支えとなることは広く知られる。なぜ人びとはその場所に住み続けるのか、わたしたちとは一体何者なのか。その問いに答えるための根拠となるのが地域の歴史資料といえる。その歴史資料は、国や県、市町村によって指定されたもの（文化財）ばかりではない。多くの歴史資料（古文書）は現在でも個人宅に所蔵されており、しかもこうした調査の対象となっていない古文書は、全国的には数億点あるのではないかと推定されている。これらは将来、文化財に指定されることになるかもしれない、「未来の文化財」ともいえよう。

まだ見ぬ地域の歴史資料の掘り起こしから、防災（被害をなくす）・減災（被害を軽減する）・縮災（被害から早く抜け出す）について考える基盤を整備することを目的とする。

キーワード：

歴史資料保全